

恵北福祉会だより

令和5年9月発行



恵翔苑 100歳のお祝い



福寿苑 避難訓練

社会福祉法人 恵北福祉会

〒508-0351 岐阜県中津川市付知町4575-1
TEL.0573-82-4718(代表) FAX.0573-82-4701(代表)
ホームページURL <https://keihoku.or.jp>



ホームページQRコード

- 特別養護老人ホーム 恵翔苑 TEL.0573-82-2105(直通)
- ケアハウス リリーフ館 TEL.0573-82-4728(直通)
- デイサービスセンター 恵翔苑 TEL.0573-82-2550(直通)
- 居宅介護支援事業所 恵翔苑 TEL.0573-82-2500(直通)

- 〒509-7512 岐阜県恵那市上矢作町下723-1
- 特別養護老人ホーム 福寿苑 TEL.0573-48-3161(代表) FAX.0573-48-3167(代表)
 - 生活支援部 TEL.0573-48-3993(直通)
 - デイサービスセンター 福寿苑 TEL.0573-48-3161
 - 居宅介護支援事業所 福寿苑 TEL.0573-48-3161

理事長就任のご挨拶



社会福祉法人恵北福祉会
理事長 桂川 一二一

平素より、当法人の運営につきましましては、関係各位のご理解とご支援を賜り誠に有り難うございます。

私儀、令和5年6月22日の理事会に於いて、原正和前理事長の後任として理事長を拝命し、その責任の重さに身の引き締まる思いです。理事長就任にあたり一言ご挨拶申し上げます。

初めに、原正和前理事長におかれましては、平成15年7月理事に就任され、平成22年8月からは理事長として、この度、退任されるまでの間、特別養護老人ホーム「恵翔苑」の増床改築、デイサービスセンター「恵翔苑」の建設、特別養護老人ホーム「福寿苑」の指定管理を恵那市から受けるなど20年間の長きにわたり当法人の発展に多大な貢献をなされたことに、心よりの敬意と謝意を表します。

当法人は基本理念を、
・人と人とのつながり、人と自然との関わりを大切に「あなたに会えてよかった」と思ってもらえるサービスの提供を目指す。

・その人がその人らしく、安心して暮らせるもう一つの我が家。

としております。これからも、その理念に基づいた活動により法人の継続的な発展を通じて地域社会に貢献することが出来るよう、「恵翔苑」リリーフ館」拠点5事業所、「福寿苑」拠点4事業所の連携を図りながら地域の皆様に満足いただける高齢者福祉サービスを提供してまいります。

3年間猛威を振るった新型コロナウイルス感染症は、令和5年5月に5類になりましたが未だ収束の兆しは見え、
「ウイズコロナ」の時代になりました。当法人も「ウイズコロナ」を念頭に施設内での日々の生活の充実を工夫し、ご利用者様やご家族様に喜んでいただける施設を目指してまいります。

また、この地域におきましても少子高齢化の進展や人口減少が大きな社会問題となっており、加えて大規模災害への対応能力が重要課題であります。これらの課題に取り組むためには、基盤となる「経営力の強化」「介護力の向上」「働きやすい職場づくり」を実現していく事が重要であります。その基盤づくりに精一杯努力して参りますので、今後とも変わらぬ支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



令和4年度4月～3月期事業概況

令和4年度に入り、法人にとっては初めて5月に福寿苑、6月に恵翔苑と続けて利用者及び職員が新型コロナウイルスに感染しました。クラスターが発生した恵翔苑では岐阜県感染症対策チームによる指導を受け、徹底したゾーン分け、居室隔離の重要性の説明を受け、他者との接触を断つことが感染を止める最も有効策であることを学びました。職員は毎日の体温チェック、手指消毒、マスク着用を徹底し、介護現場では陽性者が1名でも発症したフロアは、介護、看護職員はキャップ、フェイスシールド、N95マスク、防護エプロン、手袋を装着し利用者ごとに取替え対応し、令和5年2月23日に法人内感染者が0名になるまで、恵翔苑拠点では恵那保健所によるPCR検査を28回、福寿苑拠点では7回、嘱託医や保健所の協力を得ながら進めて参りました。デイサービス事業は恵翔苑で8日間休業しました。ショートステイ事業は恵翔苑6、7、12、1月、福寿苑1月と利用者受け入れを制限し、再開後は入所時の抗原検査で陰性確認後、ご利用頂きました。これら感染予防物品購入費が昨年比17,000千円増となりました。また、世界的な物価高騰から、電気、ガス、灯油、ガソリンが特に値上がり、昨年比約20,000千円増となりました。一方、これらの対策費として県と市から約17,000千円の補助金がありました。

このような状況の中、令和4年度の目標である「課題対応力強化に向けた取り組みの

事業活動計算書

(自) 令和4年4月1日 (至) 令和5年3月31日

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)
サービス活動増減の部	収益			
	介護保険事業収益	1,314,571,517	1,302,091,926	12,479,591
	老人福祉事業収益	34,781,580	34,556,222	225,358
	その他の事業収益	1,070,854	218,240	852,614
	経常経費寄附金収益	128,800	23,900	104,900
	サービス活動収益計(1)	1,350,552,751	1,336,890,288	13,662,463
	費用			
	人件費	733,952,839	704,617,108	29,335,731
	事業費	217,800,698	178,445,538	39,355,160
	事務費	100,585,920	92,670,375	7,915,545
利用者負担軽減額	181,779	203,109	▲ 21,330	
減価償却費	75,797,477	76,662,200	▲ 864,723	
国庫補助金等特別積立金取崩額	▲ 36,952,809	▲ 38,111,601	1,158,792	
サービス活動費用計(2)	1,091,365,904	1,014,486,729	76,879,175	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	259,186,847	322,403,559	▲ 63,216,712	
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	23,917,982	20,124,975	3,793,007
	有価証券評価益	27,839,500	604,500	27,235,000
	その他のサービス活動外収益	10,132,388	5,589,549	4,542,839
	サービス活動外収益計(4)	61,889,870	26,319,024	35,570,846
	費用			
	有価証券評価損	40,866,259	30,650,065	10,216,194
	その他のサービス活動外費用	1,523,138	4,937,687	▲ 3,414,549
	サービス活動外費用計(5)	42,389,397	35,587,752	6,801,645
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	19,500,473	▲ 9,268,728	28,769,201
経常増減差額(7)=(3)+(6)	278,687,320	313,134,831	▲ 34,447,511	
特別増減の部	収益			
	施設整備等寄附金収益	1,597,212	2,002,000	▲ 404,788
	拠点区分間繰入金収益	1,633,585	1,982,335	▲ 348,750
	サービス区分間繰入金収益	4,304,735	8,462,520	▲ 4,157,785
	拠点区分間固定資産移管収益	0	12,813,327	▲ 12,813,327
	サービス区分間固定資産移管収益	0	57,869,353	▲ 57,869,353
	特別収益計(8)	7,535,532	83,129,535	▲ 75,594,003
	費用			
	基本金組入額	1,597,212	2,002,000	▲ 404,788
	固定資産売却損・処分損	3,536	5,469,487	▲ 5,465,951
	国庫補助金等特別積立金取崩額(除)	0	▲ 4,374,355	4,374,355
	拠点区分間繰入金費用	1,633,585	1,982,335	▲ 348,750
	サービス区分間繰入金費用	4,304,735	8,462,520	▲ 4,157,785
	拠点区分間固定資産移管費用	0	12,813,327	▲ 12,813,327
	サービス区分間固定資産移管費用	0	57,869,353	▲ 57,869,353
	特別費用計(9)	7,539,068	84,224,667	▲ 76,685,599
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	▲ 3,536	▲ 1,095,132	1,091,596
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	278,683,784	312,039,699	▲ 33,355,915
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	2,401,098,208	2,089,058,509	312,039,699
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	2,679,781,992	2,401,098,208	278,683,784
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	0	0	0
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	2,679,781,992	2,401,098,208	278,683,784

実施」「多様な人材が活躍できる組織・職場づくりの実施」「災害に対する備え及び感染症予防対策の徹底」に取り組みました。科学的介護情報システムⅡLIFEは令和3年度から参加しており4年度も実施しました。機能訓練に関しては恵翔苑では常勤理学療法士1名、非常勤柔道整復師1名、福寿苑では非常勤作業療法士が1名勤務し、生活リハビリなど利用者には喜ばれました。口腔衛生管理については歯科医・歯科衛生士を中心に取り組み口腔衛生環境が向上しました。栄養に関しては両施設4名の管理栄養士を中心に取り組み、利用者に合った食事の提供を行いました。また、外部との接触が制限された状況下でも生活に楽しみを持っていただくために、全フロアにレクリエーションの充実を目的に機器ブルーレイと体操のDVDを設置しました。

職員体制については令和5年3月31日現在、法人全体で正職員79名、嘱託職員13名、パート職員98名です。育児休業取得職員は3名で育児短時間勤務職員は2名、障がい者雇用は恵翔苑拠点3名、福寿苑拠点1名でした。4年度中の採用は恵翔苑拠点12名、福寿苑拠点8名で、退職は恵翔苑拠点5名、福寿苑拠点7名でした。また、年間有給取得率は65%でした。

災害に対する「備え」については、防災委員会を再開し停電、断水を想定して貯水槽、熱源、非常用電源など機器の仕組みを知ることから取り組み、また、施設内の危険箇所の把握と改善策について検討しました。自助を促す取り組みとして災害時職員非常食を配布しました。

施設でのひととき



特養食事風景



五平餅会



デイサービス作品づくり



朴葉寿司



リリーフ館作品の前で



中学生ボランティア

ご寄附をありがとうございました。

令和5年4月～7月分

中津川市加子母	中島孝彦 様	現金100,000円 おむつ
中津川市加子母	匿名 様	現金30,000円
中津川市付知町	北原勝次 様	現金30,000円
中津川市付知町	付知レディスサークル 様	タオル
中津川市加子母	加子母ふれあいクラブ 様	タオル
中津川市付知町	安保治子 様	衣類・おむつ
中津川市福岡	匿名 様	パット
恵那市明智町	水野泰義 様	現金30,000円
中津川市坂下	林 栄 様	現金50,000円
中津川市付知町	伊藤文郎 様	現金10,000円
中津川市中一色町	深谷圭介 様	おむつ
中津川市付知町	中久保 明 様	玄米60キロ



付知レディスサークル 様



加子母ふれあいクラブ 様